

開発のねらい (1)

CRF250L

CRF250Lの開発にあたり開発チームがお客様の視点で徹底的に考え、議論した事は、これからの時代に適合し、世界のお客様へ喜びと感動を提供できるフルサイズオン・オフ 250cc モデルを、お客様に満足いただける価格で実現することでした。

開発キーワードは、

On(日常)を便利に、Off(週末)を楽しむ “ちょうどいい相棒 New On & Off Gear！”

としました。

ユーザー調査の結果、オフロード走破性の高いマシンでモトクロスやエンデューロレースなどを楽しむユーザーがいる一方で、モトクロスやエンデューロマシンに憧れを持ちながらも、その性能や排気量のヒエラルキーにこだわらず、リーズナブルな価格帯のフルサイズオン・オフ 250cc モデルで日常生活での扱いやすさや利便性を優先し、週末はゆったりとオフロードを含む郊外へのツーリングなどの FUN ライディングを味わいたい。自分のスキルの範疇で性能を余すことなく発揮させ、満喫したい。という先進国でのユーザー像が見えてきました。

また、新興国ではステップアップできるモデルや、新たなカテゴリーに憧れるユーザーの存在が顕在化してきています。このような、新興国では「手の届く価格」で、先進国では「リーズナブルな価格」で、フルサイズオン・オフ 250cc モデルを求める多くの声をいただきました。そして「喜びの創造」「喜びの拡大」、さらに、「喜びを次世代へ」という見地から、将来に向け持続可能な社会に貢献しながら市場の活性化を目指すため、優れた燃費性能を持つ高品位で次世代のベンチマークとなる公道走行車としてのオン・オフ 250cc モデルの開発に向けベクトルを合わせました。